

むさしの学園同窓会 会報 第47号

2016年（平成28年）4月

〒183-0002 府中市多磨町1-19-1 武蔵野学園内

Tel. 042-361-9655 Fax. 042-361-7288

むさしの学園 HP <http://musashino-gakuen.com/>

同窓会 HP <http://musashino-gakuen.com/dousou/>

昨年の同窓会総会をもって山手 亨会長（12回生）が退任され、
新たに円谷洋一会長（39回生）が就任いたしました。



会長就任ご挨拶 　むさしの学園同窓会会長 円谷洋一

このたび会長に推挙され、就任いたしました39回生の円谷洋一と申します。

私は、4年前の同窓会総会時に、「むさしの学園90周年祝賀会」を担当するよう声をかけられました。そして、「90周年祝賀会」も無事終了し、胸をなでおろしていた昨年春、次期会長を引き受けて欲しいとのお話を頂きました。正直、その時には戸惑いました。私自身の学園同窓会活動におけるキャリアは短く、諸先輩方もお元気に活躍しておられます。山手亨前会長の知識の深さと器の大きさ、そして学園に対する思いの強さにはとうてい及びもつきません。

しかし、決まったからには私なりに覚悟をもって取り組みたいと思っております。

どうかこれからも、同窓生みなさま、ならびに江幡校長をはじめとする学園の皆さまのご支援・ご協力のほど、よろしく願いいたします。

これからの同窓会および同窓会会長の責務は、8年後の「むさしの学園創立100周年」に向け、同窓会の輪を拡げ、同窓生を結集していくための体制づくりをしていくことにありと認識しております。同窓生が結集し、同窓会の運営が活発化するための基本は、幅広い世代にわたるクラス会・同期会の開催の積み重ねです。懐かしい同年代のつながりが、自分たちを育ててくれた学園への想いと感謝を想起させ、新たな関心を喚起させるものだと思っております。

今後、同窓会ホームページに記載した常任幹事（世話役）の方々や同窓生の皆さま方と共に「同窓生の消息」「同窓生の関心を高めていくためのアイデアや情報提供」に関する検討を加え、さまざまな施策を展開していきたいと考えております。

このような活動を通じ、まずは「95周年」時に100周年に向けた“結集と施策のキックオフ”を実現させるべく、取り組んでまいりたいと考えています。

同窓生皆さま方、おひとりおひとりの積極的な同窓会活動を期待しております。

臨海学校同行記

65回生 佐藤義則

同窓生の皆さまにとって、きっと思い出深い「むさしの学園の臨海学校」。

私は教員でもなく職員でもないのですが、この12～13年の間臨海学校に同行し、児童たちのお世話を続けています。

私自身は、多磨墓地近くで「松ね屋」という石材店を営んでいます。つまり、むさしの学園のそば。

学園同級生の青木洋介君が大学生の時に誘われたのがきっかけと云えばきっかけなのですが、その時は実現せず、青木君が学園の教員となったことを機に改めて江幡校長からも声がかかり、26歳くらいから現在に至るまで続くこととなりました。

同行中に仕事のためにいったん多磨に戻り、日帰りでもた参加、などということもありました。

同行活動の内容は、
・宿における学童たちの生活サポート
・子供たちとの遊び
・海での監視
・先生方の補助 等ですが、日常とは異なる充実の日々を送ることができ、先生方とさまざまなお話しをすることもでき、毎年この期間を迎えることを楽しみにしています。

2年前から臨海学校は千葉県勝浦の鵜原海岸で実施されています。

長く内房の岩井海岸での実施が続いていましたが、東日本大震災の影響で2年間の休止をはさみ、宿地の海拔高度確保と宿舍の耐震性を考慮して鵜原海岸に変更されました。

岩井海岸に比べると浜が狭く感じられますが、安全第一です。

2015年の臨海学校は例年よりは若干遅く、8月8日～12日の4泊5日。

たまたま台風が接近しており、波も高く肌寒く感じられる日々でしたが、逆に風で雲が払われ夜空がとても綺麗でした。

そんな天候の中でも、児童たちは元気そのもの！ 海水浴はもちろん、低学年は友達や先生方と遊んだりお昼寝したりして過ごします。高学年は、これに加えて読書や勉強まで！

長く同行を続けているなかで印象的だったのは、大人になって遠泳に参加できたこと（ここ数年は遠慮していますが）。

卒業生の子供たちが運動会等で出会った時に私の事を覚えていてくれたことも、嬉しい思い出となっています。



鵜原海岸



砂に埋められる赤羽先生

学園の近況

むさしの学園小学校校長 江幡 清彦

- ◎ 3月に28名が卒業し、同窓会に入会しました。宜しくお願いします。
4月、1年生36名を迎え在籍数は男子140名・女子85名・合計225名となりました。
(東北大地震以来、全国的に受験女兒が少ない傾向)
併設のひまわり幼稚園は、男児42名・女児39名・合計81名です。

◎ 「H放課後 J充実化 Kクラブ=学童保育」

「14時～19時の預かり」と「希望者対象の各種お稽古」の二本立てです。

お稽古の例 … 学習個別指導；Gボール；バレエ；低中学年サッカー；英語；書道；アート・業者と契約する水泳教室など。

専任2名以外は同窓の大学生の為、シフトが組めない時があります。

恒常的に働いて下さる専従職員を募集中です。資格の有無は問いません。

是非、力をお貸し下さい。(青木教諭迄ご連絡下さい)

「許し」「しもべ・ボク」は、学園の精神

赦し；キリスト教や仏教等の正しい宗教の根底に流れているのは、人間の生命・尊厳を傷つけなければ全て「寛容」に受け止める「赦」の精神。

許可という意味の「許」ではありません。

「ゆるし」と訓ずる字は、免許・許否の狭量な「許」は、全ての辞典にあります。

「許」以外の、辞典によっては有ったり無かったりする字…赦・免・寛・容・恕・宥・肯・可・能・貸・貰・釈・放・置・仮・原・准・縦・与・舎・允・饒・醜・肆…を見つけました。まだあると思います。これら24字全てが、「寛容」という意味でした。人間に必要なのは、この「赦し合う」心です。

シモベ・僕；イエス・キリストも吉田松陰も、弟子達の「癖」をにこやかに受け入れ、個々に違った対応をし(全員を依怙最負し)、分け隔てなく骨を折り、心を砕き、愛を注ぎ続けた。

イエス・キリストや吉田松陰など親のような大切な存在ほど、「シモベ」となって無私の心で人の為働いています。5・6年の聖書の授業で、「親は子どものシモベ・僕」「あなた達が赤ちゃんの時から、親は全生命・全精神を投入し、兄弟姉妹を分け隔てなく育てて下さっている」「学校では、先生方も皆さんを育てることに全生命をかけている」と繰り返し伝えていきます。

「僕」もまた「赦し」と同様、キリスト教に限らず、正しい宗教の根底に流れている心・精神、そして、学園の精神です。

学園の行事予定

(下線は、学校内の公開行事)

- 4月9日；入学式
5月16～20日；修学旅行
5月19日；入学希望保護者対象学校説明会
8月7～12日；臨海学校
8月20・21日；東京都私立学校展（於 東京国際フォーラム）
9月24日；運動会
10月13日；入学希望受験説明会
10月22日；ひかり祭（バザー）
11月11・12日；入学考査
12月3日；二次募集入学考査
12月17日；クリスマス礼拝・終業礼拝
12月19～21日；4・5年生希望者スキー教室
2月11日；西武線沿線小学校合同説明会（キリスト教系5校 於むさしの学園）
2月25日；けやき会主催催し物
3月1～15日；卒業生作品展示会
3月15日；卒業式

教職員紹介

(下線は、卒業生)

【事務】

江幡 清彦	入間田徹夫	<u>青木 洋介</u>	<u>石川 圭子</u>	大塚 麻美	
山本 信	<u>小木曾 賢</u>				7名

【教務】

須藤 信晴	<u>内八重めぐみ</u>	大内美和子	山本 龍樹	<u>赤羽 俊紀</u>	
<u>森山ゆかり</u>	矢部 岳洋	河野 哲平	川瀬 晴美	津島 健	
<u>青木 夕紀</u>	<u>瀬川和香子</u>	中川 美和	<u>大沢 大介</u>	佐野 美加	
<u>影山 郁絵</u>	<u>島田 咲彩</u>				17名

【幼稚園】

<u>江幡眞喜子</u>	中西沙貴乃	鈴木 雅子	水野 彩香	茂木 奏人	5名
--------------	-------	-------	-------	-------	----

【講師】

岡鼻ミドリ	<u>影山英理子</u>	<u>内藤 朝子</u>			3名
-------	--------------	--------------	--	--	----

【校医等】

<u>野崎 道郎</u> （内科医）	<u>樋口 洋一</u> （歯科医）	<u>山田加世子</u> （薬剤師）			3名
				計	38名

第92回 同窓会新会員

新たに、平成28年卒業「鈴懸組」の方々が加わりました。

洲鎌 雄介	曾根 朝日	丹羽淳之介	服部 浩輔	平木 開晟	松井 健悟	森田 乃吾
浅野 可琳	菊田 奏絵	佐野 友香	鈴木 美桜	原田ひまり	備海紗哉香	山中 さと
若山美友紀						
小俣 卓紀	小出 健人	佐川 暖真	二宮航太郎	湊辺 佳樹	宮川 諒	
加藤 美咲	近藤 理紗	高木 愛実	高橋 朋美	西川 真理	藤嶋 柚衣	本多美砂子
《会友》	松田 未来	丸山 花夏	中野 結	左雨 雅隆	川北 暖菜	

同窓生子女・孫の通学状況

荒川 健生 (35) 3年生	岸邊真知子 (36) 1年生	赤塚 侑正 (36・68) 1年生
椎葉 敬介 (40) 5年生	木村 香 (56) 2年生	飯尾佳代子 (57) 1年生
森裕之尾 (57) 1年生	西野 裕仁 (60) 5年生	大村 将隆 (61) 6・3年生
内八重めぐみ (61) 3年生	柳原 文 (62) 3年生	斎藤 菜穂 (66) 2年生
山田あかり (69) 6年生	小澤 敏行 (68) 1年生	

訃報

元教員の秋山 節 先生がご逝去されました。

秋山 節 ご逝去日 2015年9月24日 享年 98歳

秋山先生は、昭和33年(1958)4月から40年(1965)3月まで、英語の先生として在任されておりました。

約5年の自宅療養を続けてこられました。腎不全のため安らかに他界されたとのこと。

37回1組の片桐香代さん(旧姓:秋山 元教員)は、娘さんにあたられます。

学園からのメッセージ

◆ 学園はいつでも同窓生の来訪を歓迎しております。

1階の集会室は、卒業生や保護者の方々にお使い頂けます。どうぞご利用下さい。

また、子ども達がいる時間でしたら一緒に遊んであげてください。



◎事務局への連絡方法: クラス会報告、ご感想やご意見、ご提案 等をお待ちしております。

・ご連絡は、下記まで郵送か FAX もしくは E-mail でお願ひします。

送付先: 〒183-0002 東京都府中市多磨町1-19-1

武蔵野学園内 むさしの学園同窓会 FAX: 042-361-7288

または 〒166-0001 杉並区阿佐谷北3-25-8

高橋 治 TEL & FAX: 03-3336-3206 E-mail: t.osa@jcom.home.ne.jp

クラス会だより

◎ 37回生2組クラス会

平成26年11月1日 17:00～

三鷹駅南口「モダンタイムス」、2次会「スナックルパン」

参加 22名

加藤正明、斉藤恒夫、陶山寛喜、高村利一、田中通雄、敦賀草一、野崎道郎、三輪博行、吉井織雄、原 紀子（鐘）、土門芳子（蜂谷）、菊池安津子（浜村）、吉田麗子（本館）、小張光昭、前田耕作、松浦康夫、余語信一、敦賀園子（矢野）

<幹事> 町田 勉、田中美年（荒木）、小川みどり（小川）、榎本美知子（花坂）

前回のクラス会から時が経ってしまったので（20年ぶり）、ご住所等のわからない方も多かったのですが、皆様のご協力により30名の方と連絡がとれました。その内の22名の方のご出席で昔話や近況報告などに花が咲き、又ぜひ会いたいねと言いながらの閉会となりました。（榎本美知子）



◎ 22回生クラス会 「第37回 じゃりみち会」

平成27年5月27日

『母校武蔵野学園新園舎の見学』と『懐石料理「にしやま」での会食』

参加 8名

男性： 加美長、桑田、合田、長持、中村

女性： 井上（吉田）、大門（河内）、川上

武蔵境駅 10時30分集合。西武多摩川線（旧是政線）で多磨駅下車 母校新園舎を訪れました。校長先生にご挨拶、じゃりみち会会員8名で桑田幹事長から会計報告の後、園舎の1階2階を見学しました。

4年前に竣工した新園舎は、木の香りが残る素敵な園舎で、1クラス20人前後 1学年2クラスの児童は私たちの訪問を気にする様子もなく授業に集中していました。

丁度お昼になり教室から出てきた児童は、私たちが「同窓生だよ」との校長先生の説明に驚きの声をあげて歓迎してくれました。

其の後、同じ建物に開設されている「ひまわり幼稚園」も見学。園児用のかわいい便器が並ぶトイレなど珍しい景色を見たのち、門前で写真を撮り、多磨駅近くの「にしやま」に移り、近況報告・懐古談で会食、午後3時過ぎにお開きとなりました。(中村頼人)

◎ 36回生2組クラス会

平成27年11月1日 12:00~14:30

東京駅そば レストラン「天空」

参加 12名 桐原、斎藤、柴崎、天坂、杉井、森田、橋本、竹崎、高橋、
稲葉(小倉)、金剛寺(広田)、大沢(間阪)

会食したお店の前では、模型の東京駅の周りをつかわい電車が巡り、お店の中では120mの高さから鉄道の線路を眺められるいい場所でした。

今回は、橋本さんのお陰で、柴崎康久さん(小4で転校)が出席してくださり、60年ぶりの再会となりました。小坂先生の英語の授業や、岩井の浜で泳いだことなど、話がはずみました。

ここ数年で体調を崩された方もいましたが、今は元気を取り戻し、後の二次会も10人参加でした。

(大沢 美保子)

◎ 51回生クラス会

平成28年3月6日 17:00~21:00

吉祥寺 戎ビアホール

参加 10名 江幡清彦校長、山森、品沢聡、品沢香(古屋)、前島、蒲生、宮島、
柳沢(増沢)、石川、森山

今回は、大阪に住んでいる山森君の上京に合わせて、連絡がとれたメンバーで集まりました。子育て真っ盛り中の人から、みんな独立させて一段落の人まで家庭内状況は様々。企業戦士から良妻賢母まで職種もいろいろ。でも、一度話せば、時代は一気にあの頃へ。臨海学校の宿舎前芝荘でのこと、初代校長先生のお葬式のこと、よく男子が女子にいじめられていたこと等々…。話題はいつまでも尽きないのですが、この日は日曜日。みんな、明日の仕事のことを慮って、おしとやかに一次会でお開きとなりました。



◎ 須藤信晴先生還暦祝

平成27年7月4日 14:00～

武蔵境 天狗

参加 須藤学級 松組（61回）・桐組（73回）・水木組（76回）・木蓮組（79回）
4年生から6年生までを受け持って下さった須藤先生が七月に還暦を迎えられるということで、私達松組（61回卒）を中心に、桐組、水木組、木蓮組の三十名弱で須藤先生を囲み、お祝いの会を持ちました。

発起人は松組佐野（旧姓川瀬）さん、プランは瀬川（旧姓久保田）さんと私、内八重（旧姓江幡）。

異学年混合の会が持てたのは、私が学園職員であり、須藤学級卒業生を知っていたからということと、丁度還暦祝いの計画をしていた時期に、偶然にも須藤学級卒業生の何人かが学園に関っていたのが重なったのでした。ひまわり幼稚園に勤務していた室井君（水木組）、学園の児童預かり・放課後充実化プログラムに指導員や講師として協力してくれていた吉田望さん（桐組）茜さん（水木組）の姉妹、教育実習生として学園に来ていた布藤君（木蓮組）。彼らに声をかけて実現した、四十代、三十代、二十代の、ほとんどお互いの顔を知らない、世代を超えた須藤学級の子ども（？）達集結の、不思議な素敵な和やかなお祝いの会でした。

平成28年度同窓会総会

日時： 5月29日（日） 午後2時から1時間程度

会場： むさしの学園小学校 集会室（1階）

議題： 平成27年度決算、平成28年度予算

規約改定の件

ほか

会費： 不要

※ 同窓会総会への参加は、同窓生であればどなたでも歓迎です。

※ 総会終了後、野川公園前のそば屋「御狩野」（TEL 042-231-9367）で千円会費の懇親会を開きます。こちらにも是非ご参加ください。

事務局からのお願い

◎ 同窓会費の納入をお願いいたします。

終身会費は、1万円です。

同封しました郵便局の「払込取扱票」に金額の記入がないのは未納の方、記入があるのは残金のある方です。

郵便振替口座：00150-0-119359 加入者氏名：武蔵野学園同窓会

- ・通信欄に卒業年度と回数・組を記入し、氏名にフリガナを付け、数字はハッキリと。
- ・近況もご記入ください。